



2022年9月期 第3四半期 決算説明資料

2022年8月5日

三洋貿易株式会社（証券コード：3176）



連結実績表

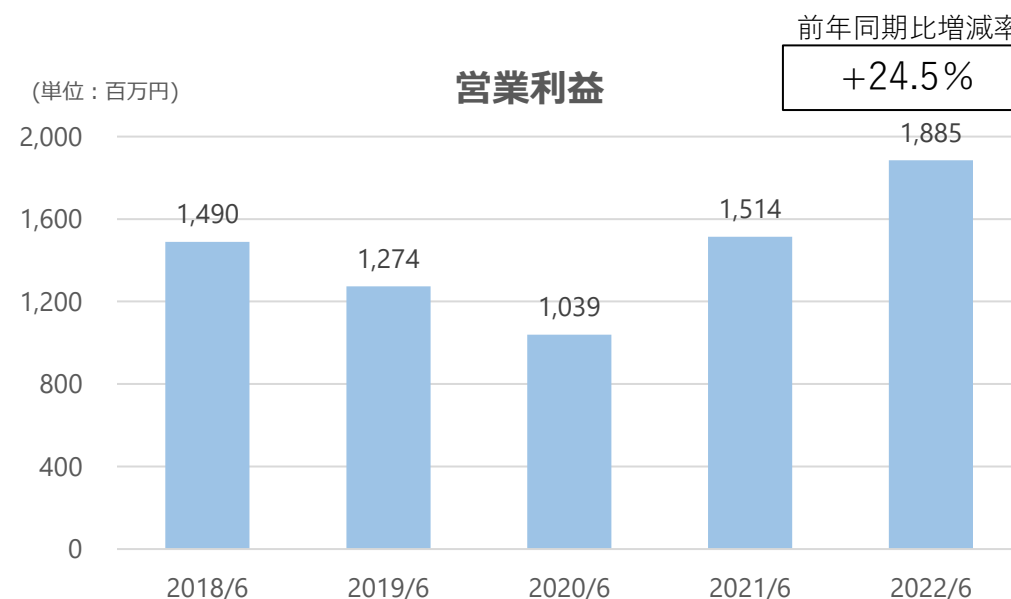
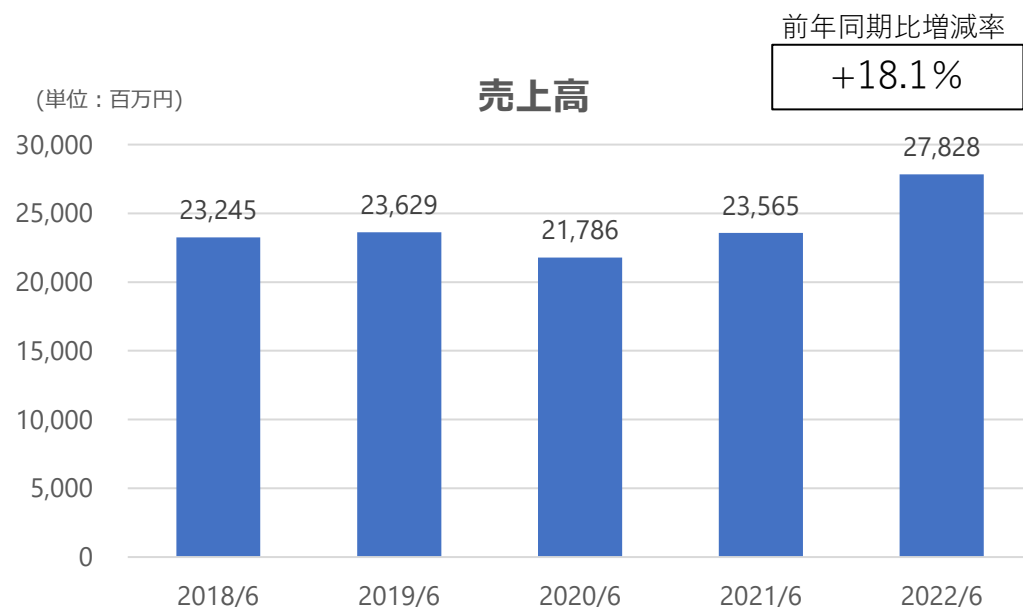
- 厳しい外部環境ながらも、売上高、経常利益、当期純利益は進捗率（75%）をクリア
- 売上高は好調な原材料需要でプラスとなる一方、仕入原価高騰等により、売上総利益率は低下
- 新規連結3社（スクラム、三洋テクノス、インド）を含む業容拡大により、販管費増加

(単位：百万円)	2021年9月期	2022年9月期				
	3Q	3Q			通期	
	実績(A)	実績(B)	前期比 (B)/(A)	構成比	通期計画(C) (2021/11/5公表)	進捗率 (B)/(C)
売上高	68,425	79,271	+15.9%	100.0%	94,000	84.3%
売上総利益	12,422	12,614	+1.5%	15.9%		
<売上総利益率>	18.2%	15.9%	-	-		
販売費及び 一般管理費	7,338	8,407	+14.6%	10.6%		
営業利益	5,083	4,207	▲17.2%	5.3%	5,800	72.5%
経常利益	5,628	5,080	▲9.7%	6.4%	6,300	80.6%
<経常利益率>	8.2%	6.4%	-	-	6.7%	-
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,791	3,604	▲4.9%	4.5%	4,200	85.8%
EPS(円)	132.31	125.57	-	-	146.30	-

化成品セグメント【ゴム事業部、化学品事業部、ライフサイエンス事業部（マテリアルソリューション：MS）及び子会社】



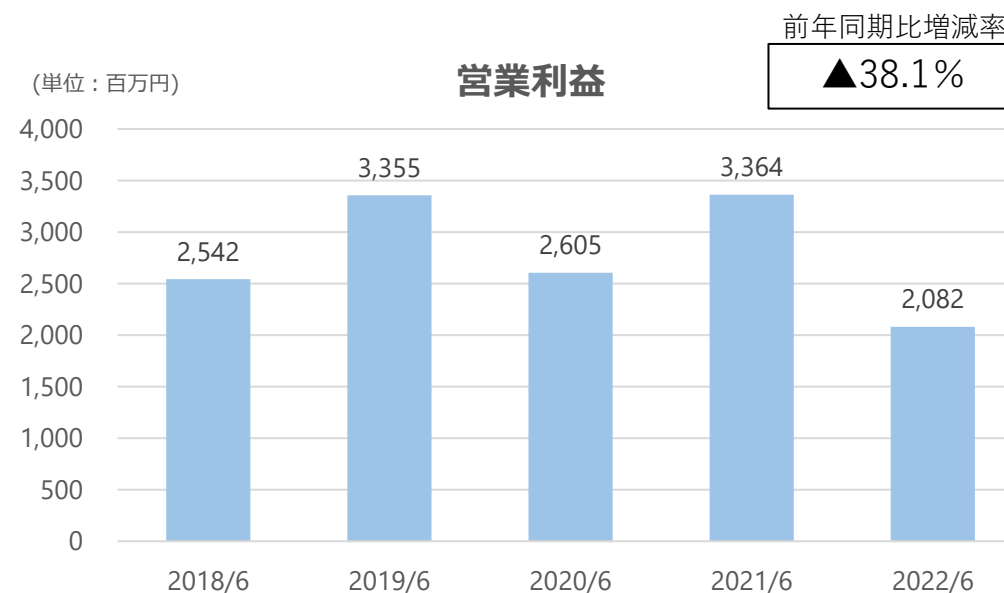
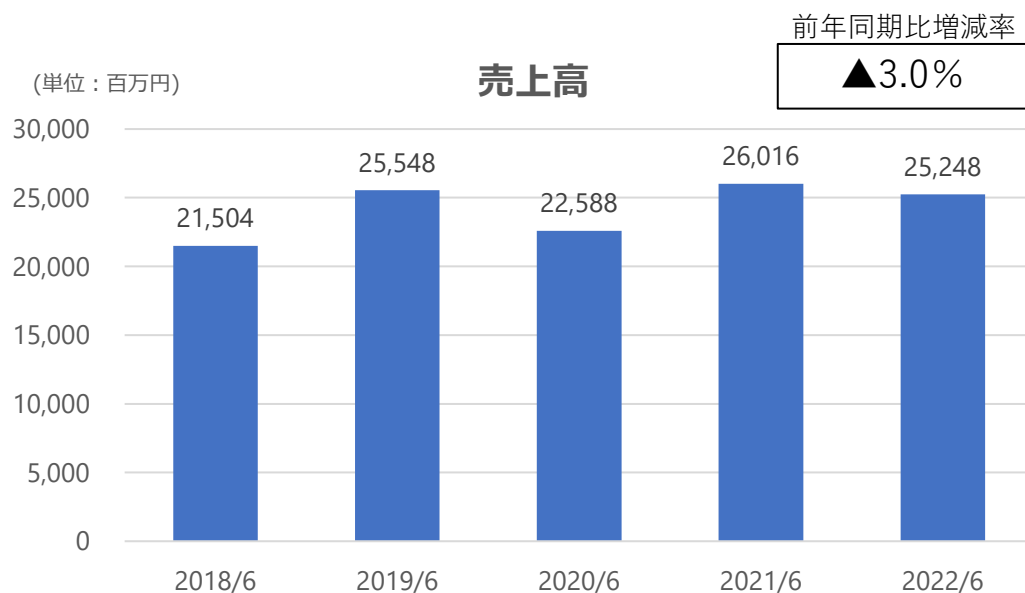
事業部	第3四半期の状況
ゴム	- 幅広い産業で旺盛な原材料需要は継続 - 自動車関連において、自動車減産の影響は限定的 - 仕入価格高騰に対応しつつ、需給の先行きを見据えた在庫管理・安定供給に注力
化学品	- 供給不足、仕入価格高騰の環境下においても、主力製品の販売好調は継続 - 環境配慮型の新規商材は販売が本格化、利益に貢献
ライフサイエンス (MS)	- 物流停滞の影響を受けつつも、輸出関連取引が好調 - 電子材料、中国向けリチウムイオン電池用関連部材、北米向けタウリンが好調



機械資材セグメント【産業資材第一/第二事業部、機械・環境事業部、ライフサイエンス事業部（科学機器）及び子会社】

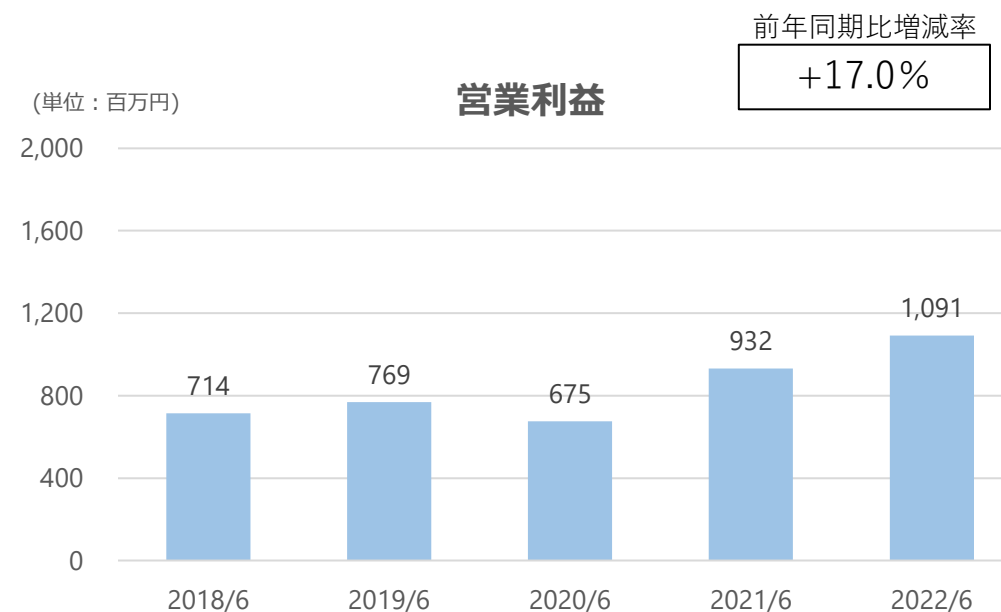
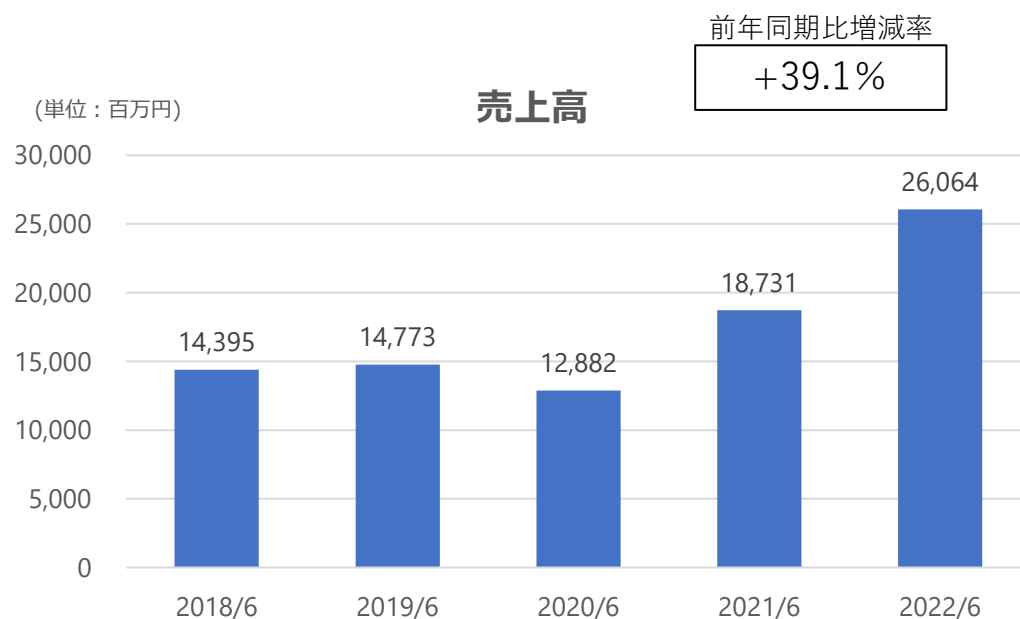


事業部	第3四半期の状況
産業資材	・半導体不足と上海ロックダウンによる日系自動車メーカーの減産が影響 ・自動車挽回生産の開始時期は依然不透明
機械・環境	・飼料加工機器：工事などの遅延により複数の本体案件が繰り延べ ・木質バイオマス：本体計上なく低調。大型案件の受注獲得に注力 ・コスモス商事：大型の海洋開発案件（レアアースPJ関連）計上で好調
ライフサイエンス (科学機器)	・新規受注の獲得は進んだものの、納入遅延が重なり低調 ・9月に集中する受注残の実現に注力



海外現地法人セグメント【アメリカ・中国・タイ・ベトナム・メキシコ・インドネシア・インド】

事業部	第3四半期の状況
海外現地法人	化成品セグメント好調 ・アメリカ 高機能性樹脂が好調。中国製車載モーターの追加関税の影響は継続 ・中国 上海ロックダウンが影響したが、6月以降持ち直し ・タイ ゴムが牽引し、全体では好調。自動車向けは半導体不足等により不調 ・その他地域 インドネシアでゴムが堅調に推移



連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	2021年9月期4Q (2021.9末)	2022年9月期3Q (2022.6末)	負債の部	2021年9月期4Q (2021.9末)	2022年9月期3Q (2022.6末)
現金・預金	8,663	8,092	支払手形・買掛金	9,399	12,091
受取手形・売掛金等	16,554	22,812	短期借入金	2,262	7,096
棚卸資産	15,679	20,634	その他流動負債	3,006	2,962
その他流動資産	1,637	2,768	長期借入金	169	138
有形固定資産	3,154	3,311	その他固定負債	1,271	1,483
その他固定資産	5,145	4,559	純資産	34,725	38,406
資産合計	50,834	62,179	負債純資産合計	50,834	62,179

【ポイント】

- 売上増加に伴い、運転資金が増加
- 短期借入金増加
- 有利子負債比率上昇

	2021年9月期4Q (2021.9末)	2022年9月期3Q (2022.6末)
有利子負債比率	7.1%	19.1%
自己資本比率	67.5%	61.0%

算出方法) 有利子負債比率 : 有利子負債 (※1 ; リース債務除く) ÷ 自己資本 (※2)
自己資本比率 : 自己資本 ÷ 期末総資産

(※1) 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金
(※2) 自己資本 = 純資産 - 新株予約権 - 非支配株主持分

IRに関するお問い合わせ先

三洋貿易株式会社 執行役員 経営戦略室長 大谷 隆一

電話：03-3518-1111 e-mail：ir@sanyo-trading.co.jp

将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。